

基本動作練習場面における やる気の引き出し方

重症患者では、セラピストの介入の良し悪しが対象者の基本動作予後を規定します。動作能力を改善させるには、基本動作の再学習が必要です。その原動力は、対象者による能動的な反復練習であり、これを実現するためには対象者のやる気を引き出さなければなりません。研修では、やる気を引き出す動作練習を基本動作別に紹介します。

2023年2月25日(土) 10:00～11:30

山崎 裕司先生 理学療法士
行動リハビリテーション研究会会長
高知リハビリテーション専門職大学
リハビリテーション学科教授

